★ IRIS＋C-mab初回(D1.8)14d:16040003

2018年5月(第1版)

診療科・対象疾患	外科・大腸癌
プロトコール名	IRIS＋C-mab初回(D1.8)14d
1コース日数	14日
催吐リスク分類	中等度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
アービタックス注	初回 400mg/㎡	●													
	以降 250mg/㎡								●						
イリノテカン注	80mg/㎡	●													
TS-1	下記参照	●	●	●	●	●	●	●							

治療スケジュール

処方

※イメンドカプセル125mg　1日1回抗がん剤投与開始1時間～1時間30分前

レスタミン錠(10)　　5錠　1日1回　朝(day1)
イメンドカプセル(125)　1C　1日1回　朝(day1)
イメンドカプセル(80)　1C　1日1回　朝(day2、3)
(必要時) デカドロン錠(4)　1錠　1日1回　朝(day2、3)

TS-1投与量	下記投与量を1日2回		
体表面積	1.25㎡未満	1.25㎡以上1.5㎡未満	1.5㎡以上
1回投与量	40mg	50mg	60mg

Day1

生食 100mL
(ルート確保用)
→
レスタミン(10) 5錠
アロキシ点滴 0.75mg
デキサート注 6.6mg
→ 15分 → 200mL/h
生食 500mL
アービタックス注
400mg/m²
→ 2時間 → 250mL/h
5%糖液 250mL
イリノテカン注
80mg/㎡
→ 2時間 → 125mL/h
終了

※初回は500mLに溶解し2時間

Day8

生食 100mL
(ルート確保用)
→
レスタミン(10) 5錠
生食 100mL
デキサート注 6.6mg
→ 30分 → 200mL/h
生食 250mL
アービタックス注
250mg/m²
→ 60分 → 250mL/h
終了

※2回目以降は250mLに溶解し60分で投与

福岡大学筑紫病院